



SONGWON Industrial Group が 2021 年第 2 四半期の決算を発表

- **2021 年第 2 四半期の総連結売上高: 2,320 億 9,100 万 KRW**
- **2020 年第 2 四半期に比べ 17.1%の増収**
- **2021 年第 2 四半期の売上高総利益率は 2020 年第 2 四半期に比べ 1.4%ポイント増**
- **2021 年第 1 四半期に比べ純利益は 63.4%増の総額 149 億 7,300 万 KRW**

ウルサン・韓国 - 2021 年 8 月 16 日 - 本日、ソンウォンインダストリアルグループ (SONGWON Industrial Group) (www.songwon.com) は、2021 年度第 2 四半期および上半期の監査済み決算を公開しました。第 2 四半期のグループ連結売上高は 2,320 億 9,100 万 KRW に達し、前年同四半期に比べ 17.1%の増収を記録しました。年初来 (YTD) のグループ連結売上高は 4,545 億 7,800 万 KRW で、2020 年 6 月の YTD (4,086 億 8,800 万 KRW) に比べ 11.2%の増収となり、純利益は 241 億 3,700 万 KRW、前年同期 (2020 年 6 月の YTD : 166 億 400 万 KRW) に比べ 45.4%増を記録しました。さらに、2021 年第 2 四半期のグループ売上高総利益率は 22.5%、YTD 22.0%で、1.4%ポイント増、前年同期比 1.6%ポイント増を示しています。

単位:百万 KRW	第 2 四半期			6 月までの累計		
	2021	2020	Δ%	2021	2020	Δ%
売上	232,091	198,145	17.1%	454,578	408,688	11.2%
売上総利益	52,108	41,768	24.8%	100,225	83,310	20.3%
売上総利益率	22.5%	21.1%		22.0%	20.4%	
営業利益	21,737	16,164	34.5%	39,080	34,233	14.2%
EBITDA	30,210	24,710	22.3%	56,341	51,700	9.0%
EBITDA margin	13.0%	12.5%		12.4%	12.7%	
EBIT	22,048	16,043	37.4%	35,322	34,493	2.4%
EBIT margin	9.5%	8.1%		7.8%	8.4%	
当期純利益	14,973	5,422	176.2%	24,137	16,604	45.4%

今年度の好調な滑り出しに伴い、ソンウォンインダストリアルグループでは、第 1 四半期に見られた需要と収益の増加が第 2 四半期も継続しました。その結果、各部門の堅調な業績につながり、前年同四半期に比べ増収・増益を達成しました。全体的な好業績の一端は各部門がタイミングよく必要不可欠な値上げを行ったことによるものでした。この値上げは、原材料費および貨物輸送費の高騰を相殺する上で効果があったことが証明されました。

2021年第2四半期のインダストリアルケミカルズ部門の連結売上高は1,757億1,100万 KRW (2020年第2四半期:1,526億3,600万 KRW)で、今年前半の6か月で売上高3,396億9,800万 KRW (2020年6月のYTD:3,151億3,800万 KRW)を達成しました。2020年第2四半期および上半期と比較すると、それぞれ15.1%、7.8%の増収となりました。全世界の需要増加を追い風に、ソンウォンは好業績を達成しました。また、2021年第2四半期は、競合他社の不可抗力事象により、既存および新規の顧客から追加要求が発生したこともプラスに働きました。潤滑油市場の回復を牽引材料として、ソンウォンではとりわけ燃料および潤滑油添加剤の需要が増加しました。予想通り、今年第2四半期は、季節需要の期待と、コーティング業界全体の好ましい傾向が確認されたことにより、コーティング事業も好調でした。

2021年第2四半期は、パフォーマンスケミカルズ部門も好業績を記録し、2020年第2四半期(455億900万 KRW)に比べ売上高は23.9%増(563億8,000万 KRW)となりました。2021年上半期、同部門では、2020年同期(2020年6月のYTD:935億5,000万 KRW)に比べ、22.8%の増収(1,148億8,000万 KRW)を達成しました。第2四半期全体を通じて、パフォーマンスケミカルズ部門は、安定したグローバル需要と、過去に実施した値上げがスズ中間体の増収につながったことによってプラスの影響を受けました。

その結果、韓国の PVC 市場が低調で、新型コロナウイルス感染症の規制が新規ビジネスの機会を阻害したにもかかわらず、PVC 事業の利益は 2021 年第 1 四半期と同水準を維持しました。特定の原材料価格が下降し始めたため、2021 年第 2 四半期の最終月に需要は上昇に転じました。

グループでは、グローバル経済の回復に支えられ、今後数か月の需要は堅調を維持するものと予想しています。また、ソンウォンでは、新型コロナウイルス感染症による物流および輸送への打撃は、今年下半期も継続するものと予想しています。こうした状況を踏まえ、ソンウォンは、混乱を最小限に抑えてお客様に安定した供給を確保するために、有効な代替手段を見つけることに引き続き力を注ぎます。同時に、ソンウォンは引き続き慎重な姿勢を継続しつつ、価格水準を維持して、ビジネス成長を牽引するための新しい機会の営利化を模索します。好調な YTD 業績に基づき、グループでは、不確定要素はあるものの下半期の業績も明るいものと確信しています。

2021 年第 2 四半期のレポートは以下のリンクよりダウンロードいただけます。

www.songwon.com/investors/reports-publications

SONGWON Industrial社について

SONGWONは、スペシャルティケミカルズ製品の開発、生産、供給におけるリーディングカンパニーで、当社の製品は皆様の日常生活のいたるところで使われております。1965年の設立以来、カスタマイズしたソリューションの提供を通じてイノベーションを主導し、成長のための業務提携を進め、より持続可能な明日を目指して来ました。

韓国に本社を構えるSONGWONは、世界第二位のポリマー添加剤メーカーです。世界各国にグループ会社とワールドクラスの製造工場を展開し、60を超える国のお客様に向け、それぞれお客様のニーズを満たす高品質の製品と、最高水準のサービスを提供するよう取り組んでおります。

詳細はこちら。 www.songwon.com。

本プレスリリースは以下のサイトよりダウンロードできます

www.PressReleaseFinder.com。

お問い合わせ:

SONGWON Industrial Group
Christine Hug
Corporate Communications Manager
Walzmühlestrasse 48
CH-8500 Frauenfeld
Switzerland
電話: +41 52 635 0000
メール: marketing@songwon.com

メディア関係および掲載記事に関するお
問い合わせ:

Masayuki Fukushima | 福島昌之
PR Director | PR ディレクター
Tokyo PR Inc. | 株式会社 東京 PR
101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-18
シャテニエ神田 3F
電話: +81-(0)3-6260-7541
メール: fukushima@tokyopr.co.jp
www.tokyopr.co.jp

[LinkedIn](#) をフォローしてください。

SWPR239JP0821
2021 年 8 月 16 日

It's all about **the chemistry™**

